

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	協働による使いやすい道づくり支援事業
事業主体 (連絡先)	天 龍 村 建設課建設係 Tel.0260 (32) 2001内線232
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	820,891 円 (うち支援金: 480,000 円)

事業内容

地区内の話し合いにより決定した箇所の改良等に、必要として地区が希望する生コンクリートや手摺り等の材料を支給する。この事業により道路や歩道の利便性、安全性が向上するとともに、一部では歩道のバリアフリー化により、家に閉じこもりがちな高齢者の外出を促進し、健康の増進、社交性向上や、新たな生き甲斐づくり等への発展も期待できる。



【途中上平地区の道路面修繕】

自己評価 (事業実績率 100%) 【 A 】

事業効果

・集落より毎年要望されている道路整備等の地区要望事項の早期処理ができた。

H18 要望64件 (建設課関係) 実施8件

H19 要望62件 (建設課関係) 実施7件

(内本事業対象4件)

- ・道路清掃活動参加者の増H18→84人、H19→92人
- ・路面整備、歩道の手摺り設置がすすみ高齢者の外出する機会が増えた。

このため、民間でボランティア設置する手作りベンチが当初2台だったものから5台に増加し健康増進、社交性向上に併せて地域の助け合い活動の活性化に繋がった。

【目標・ねらい】

- 参加希望地区11地区12件の道路整備等
- 道路清掃活動等(社交活動)の参加者増
前年度実績84名以上
- 以前からの地区要望の達成10件
- 地域全体の活動としての発展(全員参加)

自己評価 (目標達成率 90%) 【 A 】

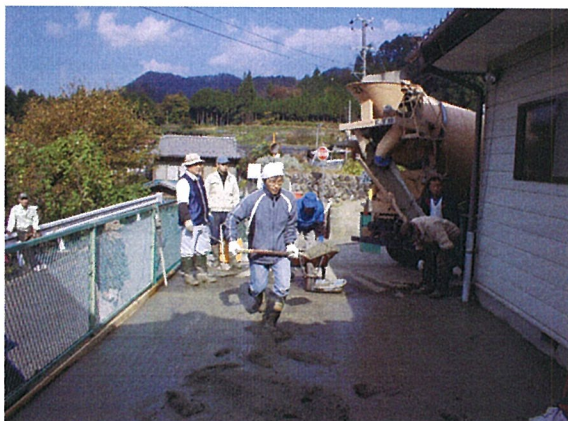
今後の取り組み

今年度、全地区へ照会したところ、11地区(12箇所)で実施の希望が出され取組んで頂きました。以前から要望のあった修繕要望箇所が今回実施により促進されました。しかしながらコンクリートの扱いなど地元住民だけでは、気軽に取り掛かれない技術的な問題もあり、指導体制や住民の取り掛かりの意識を促すなど新たな課題も残されました。

このような活動は、取組んで頂いた地区のみならず周辺地区の皆さんにとっても利便性向上に効果があり、今回周辺のボランティア活動を触発したことも大きな効果でした。今後も他の未実施地区や関係団体等への波及に期待し、全体の協働に向けて促進を図ります。

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業
～協働による使いやすい道づくり支援事業～

天 龍 村



【東原A・B・西原区 集会所周辺舗装】



【東原B区 村道原新田線間詰舗装】



【東原B区 村道長野原線間詰舗装】



【中央区 村道本町中央線手すり設置】



【中組区 村道川合線路面舗装】



【途中上平区 村道途中線路面舗装】